



Weekly Report

2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ
率先しよう
2006~2007年度
ウイリアム・ビル・ボイド

創立: 1980年(昭和55年)1月10日
会長: 遠山 堯郎
幹事: 天野 正明
会報委員長: 稲垣 豊
例会日: 毎週木曜日 PM12:30~
会場: ヒルトン名古屋
事務局: 460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760nagoya@mizuho.rc.jp
URL: http://www.mizuho.rc.jp/

第1286回例会

会員増強及び拡大月間

2006年8月31日(木) 晴 第8回

司会: (岩崎道夫会場委員)
斉唱: 「日も風も星も」

会長挨拶

遠山堯郎会長

国際ロータリーからの朗報をお知らせします。アメリカの慈善団体の評価を行う、大手組織チャリティー・ナビゲーターからR財団の会計管理における信頼性に対し、最高を表す4つ星の評価がされたそうです。



さて、今年の水の事故は例年の倍以上、そして毎日のように何処かで殺人事件が起きています。最近では福岡の飲酒運転による子供の命が3つも奪われました。日本全体が小児化で困っているときに、22歳の地方公務員は許すことができません。この事故で父親は勿論ですが、母親が子供の命を守るという行動に、女性の素敵な本質をみることができました。

中学校の教育に関して「スウェーデンの中学教科書:あなた自身の社会」という本の中に書いてあることは、

- ①批判ばかりされた子供は非難することをおぼえる
- ②殴られて大きくなった子供は力にたよることをおぼえる
- ③笑いものにされた子供はものを言わずに過ごすことをおぼえる
- ④皮肉にさらされた子供は鈍い良心の持ち主となる。

しかし、

- ⑤激励をうけた子供は自信をおぼえる
- ⑥寛容にであった子供は忍耐をおぼえる
- ⑦賞賛をうけた子供は評価をすることをおぼえる
- ⑧フェアプレーを経験した子供は公正をおぼえる
- ⑨友情を知る子供は親切をおぼえる
- ⑩安心を経験した子供は信頼をおぼえる
- ⑪可愛がられ抱きしめられた子供は、世界中の愛情を感じとることをおぼえる!

と書いてあるそうです。

昔から「三つ子のたましい百まで」と言われますが、現在では親の教育責任は10歳までと言われ始めました。ロータリークラブが関係することが出来るのは、インターアクトの15歳からです。RIでは、この年齢を引き下げる事を考えています。日本では少子化や教育改革も問題になっていますが、それを解決する政策がまだに見えてきません。教育の荒廃は修復するのに、最低で50年は掛かるのではないのでしょうか!

出席報告

倉澤 寛出席副委員長

会員72名 出席55名 (出席計算人数53名)

出席率81.13%

8月10日は補填により 89.29%

幹事報告

天野正明幹事

- ・本日は第2回クラブフォーラムです。
- ・瑞穂区防犯協議会へ年会費3万円、熱田区防犯協会へ年会費2万円を納入しました。
- ・グリーン電力基金として、グリーン電力基金センターへ6万円を寄付しました。
- ・次週9月7日は持ち出し例会です。12時30分よりクラウンホテル3階「富士の間」です。
- ・本日付で事務局員の辻奈緒さんが退職されます。後任は前田奈津さんです。
- ・緊急連絡網をメールボックスに入れてありますので、緊急時にご使用下さい。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南				10/4(水)※
名古屋東	9/11(月)			
名古屋守山	9/13(水)			
名古屋東南	9/13(水)			
名古屋和合	9/13(水)			
名古屋名東		9/19(火)		10/3(火)※
名古屋栄	9/11(月)◆	9/18(月)※	9/25(月)◆	
名古屋昭和		9/18(月)※		10/2(月)
名古屋西南		9/21(木)		
名古屋錦			9/26(火)	
名古屋東山	9/14(木)	9/21(木)		
名古屋空港		9/18(月)※		
名古屋清須	9/12(火)			
豊山一城北			9/26(火)※	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。

花束贈呈

退職される辻さんと新任事務局員の前田さんに、遠山会長から花束が贈呈されました。



皆様こんにちは。3年10ヶ月の間、本当に皆様にはお世話になりました。野崎さんにご紹介いただいてから、本当に早かったと思います。次の職場は名古屋大学医学部先端医療バイオロポティクス学寄附講座で、教授秘書を勤めることになりました。またなにかありましたらぜひお声をかけてください。また皆様にお目にかかりたいと思います。本当にありがとうございました。



新事務局員 前田奈津さん挨拶

私は前田奈津と申します。10年勤めました職場を退職して、2〜3ヶ月何もしない状態でおりましたが、瑞穂RCさんのお仕事の話があり、お受けしてここに至った次第でございます。至らない点もあるかと思いますが、これからよろしくお願い致します。

ニコボックス

倉澤 寛 出席副委員長

- ・長らく欠席が続きました。今日は私の誕生日です。西 初彦君
- ・妻の誕生日に花を頂きました。有難うございました。馬場 将嘉君
- ・退会した鈴木幹雄です。妻に花を有難うございます。鈴木 幹雄君
- ・皆様、大変お世話になりました。これからの瑞穂RCのますますの発展を心よりお祈り申し上げます。4年近く有難うございました。辻 奈緒さん
- ・高村さん、先日は大変お世話になり有難うございました。増田さん、昨日は長時間ご指導有難うございました。辻さん、新天地でのご活躍を期待しています。有難うございました。倉澤 寛君
- ・辻奈緒さん、大変お世話になりました。ご多幸をお祈りします。守谷 巖樹君 大和 哲郎君 田中 政雄君 松岡 道弘君 出席委員会、ニコボックス委員会
- ・辻さん、3年8ヶ月の間ご苦労様でした。私のように太らなくてもいいですが、もう少し肉を付けて下さい。これからも頑張ってください。増田 盛英君
- ・朝晩めっきり涼しくなりました。岩田 吉廣君
- ・年をとると暑さが一層骨身にしみみます。中川啓二郎君
- ・先日のコンペで目標を達成しました。スイング改造に取り組んで2年半かかりました。高須 洋志君
- ・田口さん、岩田さん、色々お世話になりました。長坂 邦雄君
- ・先週末に田口さん、長坂さんにお世話になりました。有り難うございました。平野 好道君
- ・辻さん、お疲れ様でした。高村さん、先日は大変お世話になり、有り難うございました。8月も今日で終わりです。少し良いことがありました。稲葉 徹君
- ・残暑お見舞い申し上げます。小串 和夫君
- ・今日は、中部オープンゴルフ選手権競技を、東名古屋C.C.で行っています。ちょっと抜け出してきました。泉 憲一君
- ・8月29日、内田さんお世話になりました。辻さん、3年8ヶ月ご苦労様でした。大島 浩嗣君
- ・8月29日、30日の岐阜のゴルフと松茸の会では、皆様にお世話になりました。有意義な時間が過ごせました。有り難うございました。内田 久利君
- ・8月29日の親睦ゴルフに天野幹事さんにお世話になり、有り難うございました。鈴木 圓三君
- ・辻奈緒ちゃん、長い間有り難うございました。新天地でまた頑張ってください。ゴルフ会飛騨での二日間、連続優勝させてもらいました。野崎 洋二君
- ・8月29、30日にわたり、岐阜美濃ゴルフ倶楽部と荘川高原ゴルフ倶楽部で会員有志による懇親ゴルフ会が開催され、延べ25名の皆さんが和気あいあいプレー致しました。幹事の内田君と堀君に深謝！高村 博三君

クラブ奉仕委員会:長瀬憲八郎委員長

先月の27日に第1回クラブ奉仕委員会を開催致しました。クラブ奉仕関連の委員長から色々な意見が出され、クラブがスムーズに進むようにとの内容で進められ、無事終了致しました。明日は地区クラブ奉仕委員会がございます。また良い情報がありましたら皆様にご報告したいと思います。

出席/ニコボックス委員会:八木沢幹夫委員長

新年度が始まり2ヶ月がたちました。ニコボックスの状況ですが、皆様のご協力をいただき、月平均25万円程頂いております。今のところ順調ではないかと思っております。これからの御協力よろしくお願ひします。

会員選考/職業分類/会員増強及び退会防止委員会 稲葉 徹 委員長

会員増強につきましては、上期1名の方が、本日理事会で承認されました。下期は3名が目標になっておりますので、皆様ご協力お願い致します。一人でも多くの情報を頂きまして、訪問したいと思っております。職業分類につきましては、未充填の職業がありますので、今後対応していきたいと思っております。会員選考につきましては、当クラブにふさわしい方を一人でも多く選考したいと思っております。

クラブ広報委員会:稲垣 豊委員長

ウィークリーも第7回まで順調に発行出来ております。これもひとえに事務局ならびに製作に携わる方々のご尽力のお陰と思っております。これからも頑張っていきたいと思っております。

親睦活動委員会:内田久利委員長

本年度、特別例会が5回ございまして、そのうちの第1回のテレビ塔における親睦例会が無事終了致しました。途中での退席もあまりなく、最後の「手に手つないで」では大変大きな輪がで、喜んでいただいております。

今度は12月14日にクリスマス例会が開催されますが、その間何か企画して欲しいと会長から打診されております。何かおいしいものを食べて楽しい時間を過ごそうということで検討中でございますので、皆様何か良いお考えがありましたらお教えいただきたいと思っております。

R情報委員会:守谷巖樹委員長

本日は「ロータリーの友」と「ガバナー月信」の9月号をお配り致しました。いつも申し上げますように、「ロータリーの友」の購読はロータリアンの義務の一つでございますので、読む努力をお願い致します。

9月は新世代のための月間でございます。今回の記事の中にはRYLAについてや、RACとIACの違いについて掲載されております。今月号もぜひご一読をお願い致します。

会場委員会:高木 勝委員長

新年度がスタートとしてから2ヶ月が経ち、皆様からのご意見もあると思っております。上期に関しては今のスタイルで行っていききたいと思います。食事も、瑞穂クラブ独特の楽しい時間を何とか工夫をしてやっていきたいと思っております。ご意見などございましたら、私どもにお申し出頂ければと思っております。

先ほど幹事からもお話がありましたが、次週は持ち出し例会です。会場はクラウンホテルとなります。ホテルには駐車場がございませんので、なるべく公共交通機関をご利用いただくか、近隣の駐車場をご利用していただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ致します。

職業奉仕委員会:佐藤一郎委員長

本年度の職場例会は10月26日(木)に特別養護老人ホームで開催することを予定しております。場所は一宮にあります社会福祉法人春岡会「特別養護老人ホーム 丹陽」です。詳細が決まりましたら改めてご連絡致します。ご出席をお願い致します。

あと一点、皆様のテーブルに緑色のプレートがございます。「四つのテスト」でございますので、常に皆様にご確認いただき、実践していただくよう、よろしくお願ひ致します。

社会奉仕(奉仕プロジェクト)委員会:田口 豊委員長

例年通りクラブ単独、4RC共同事業、市内23RC共同事業に参画しております。クラブ単独では幹事報告にもありました熱田区・瑞穂区防犯協会に年会費を納入しております。4RCの共同事業と致しましては、南養護学校への寄付を予定しております。市内23RC共同事業では、本年度当クラブが幹事クラブとなっており、年3回の会合で本年度事業を決定、執行していく立場でございます。本日午後2時30分から第1回会合が当ホテル4階でございます。色々な提案がある中で絞り込み、採決をした上で執行してまいりたいと思います。

環境保全委員会:馬場将嘉委員長

活動方針はクラブ計画書の通りです。今年度の2月9日に森真佐雄さんから卓話の際、環境保全活動の件で「遺伝子攪乱」について問題提起がありました。それに関して、理事会や長期ビジョン委員会で検討した結果、環境小委員会を設けて討議したらどうかという指示があり、2回ほど高須さんに座長をしていただき開催しております。その結果、高須さんにまとめていただいた「ホテル飼育事業について」と、森さんから、本の重要な部分のみ抜粋された資料を入れてあります。9月28日の卓話の時に、会員の皆様に内容を討議していただくことになっておりますので、資料をご一読いただき、忌憚のない意見を頂戴し、良い結論を出していただきますようお願い致します。今年度は例年通りに活動してまいります。

新世代・RAC委員会:高須洋志委員長

今年度は、市内23RC社会奉仕委員長会議に、前年度社会奉仕委員長でありました関係で携わっており、また、ホテルの環境問題に携わっておりました関係で、自身が委員長である委員の会合はまだ開催しておりません。これから取り組んで参りたいと思います。RAC委員会はクラブ計画書に表が掲載されておりますが、RACの例会に参加していただく方が書いてありますので、ご確認頂き、欠席のないようお願い致します。最近ではRACが心配をして、クラブへ確認を入れてくるようになりました。万が一ご都合の悪い場合は、必ずご連絡いただき、代理の方をお願い致します。新世代委員会に関してですが、今年度の会長が新世代・RAC共に長年関わっている方で、地区との関係もご存じでいらっしゃいます。当クラブが取り組むには良い年度かと思っております。これから、新世代とRACについては勉強させていただきます。

国際奉仕委員会:伊藤 豪副委員長

本年度の国際奉仕委員会につきましては、台北延平RCの30周年記念行事が行われます。瑞穂RC25周年記念行事には40名の方にご出席いただきましたので、こちらからはそれ以上の出席者をお願いしたいと思います。2760地区の国際委員長会議の席で、皆さん海外に行かれた時に、海外のRCの例会に出席してバナーの交換をしていただきたいという旨のお話があったそうでございます。皆様お願い致します。

R財団委員会:吉木洋二委員長

先日地区の全体会議があり、遠山会長と出席致しました。その日、国際ロータリーで財団委員をされている方のお話があり、財団資金の有効な使われ方の具体例を報告されました。財団の活動はRCの大きな柱でありますので、どうしても資金が不足して参ります。その様なことから、地区の方針と致しまして、各会員に年間100ドルの寄付をお願いしたいという要請がございます。瑞穂RCとしましては前期30ドル、後期30ドルを寄付しております。先日高村さんがマルチプル・ポールハリス・フェローになられ、100ドルを達成しておりますが、皆様の益々のご協力をお願い致します。

長期ビジョン委員会:大島浩副委員長

7月20日に歴代会長会の皆様に、瑞穂RCの今年度会長方針の「少なくとも4～5年にわたって伝えるテーマの策定」ならびに「瑞穂RCとしての基金の創設」という2つのテーマについて、ご賛同いただきました。それを受けまして、7月27日に第1回長期ビジョン

委員会を開催致しました。第2回委員会を9月14日に開催いたします。それまでにクラブテーマの案をお考えいただけたらと思います。そしてもう一つ、基金創設の手順についての委員会を同日開催予定であります。その後10月12日、11月16日と、今年度は都合3回開催致します。その進行状況によって1月18日に第5回委員会を開催して、今年度、長期ビジョンに与えられたテーマについての回答を出していきたいと思っております。皆様には何かとお世話になるかと思いますが、ご協力お願い致します。

地区社会奉仕委員会:稲葉 徹委員

今年度は伊藤委員長がAEDの普及に努めたいと言うことです。AEDの普及推進に至る経緯ですが、伊藤委員長がシカゴの世界大会に参加された際、退会前日の晩に発作を起こして倒れ、AEDを使用して助かったと言うことからだそうす。当クラブにも検討していただきたいとのことです。

地区RAC委員会:高須洋志委員

地区へ出向するようになり、RACがどういった活動をしているのか少し分かるようになってきました。年間を通して月に1回程度、地区の行事に参加しております。RACの活動は私が予想していたよりも非常に真面目かつ真剣に取り組んでおりました。従いましてロータリアンの皆様のご出席がいい加減なものになります。ですから機会があったらぜひご出席下さい。そのローターアクトを組織立てて動かしているのはRCであります。我々の場合ですと、熱田RACのスポンサークラブであるということです。その辺りの認識は私自身しっかりとしたものではなく、出席するようになって感じたものであります。ですからなるべくRACの活動の実態を伝える努力を致しますので、ぜひ皆様も新しい世代を育成するという観点で、積極的に関わっていただきたいと思っております。

地区財団学友委員会:増田盛英委員

先ほど吉木委員長からお話がありましたように、先日地区の全体会議がありまして、元ガバナーの方が素晴らしいお話をされまして、出来ればぜひ皆様にもこの話を聞いていただいたらどうかと、個人的には思っております。会長・幹事と相談しながら、その方にもお越し頂けるかどうかとも考えまして、今後進めて参りたいと思っております。

遠山堯郎会長

只今増田さんからお話がありました。地区の全体会議でお話をされた方は、第2830地区の関場さんという方で、50才でガバナーを務めていらっしゃいます。実はウガンダの話をしたところ、ウガンダにRCがあるので、マッチング・グラント・プログラム(2カ国以上のRCが関与する国際的な奉仕プロジェクトのために、RCや地区から寄せられた寄付に対し、組み合わせ資金が付与されるものです。)を利用することが出来るということです。情報はいくらかでも提供しますので、ぜひ引き続き支援をお願いしますということをおっしゃられました。

豊田地区でRACを立ち上げようと思っております。野崎さんのご指導で資料を名古屋北RCからお借りすることが出来ました。重ねて御礼申し上げます。

ロータリー・ワールド

「9月は新世代のための月間」

■ウクライナのインターアクト、孤児への奉仕が称えられる
過去3年間にわたり、チェルカシー・センター・インターアクト・クラブの会員は、毎週金曜日と日曜日を、ウクライナのチェルカシーにある「あたたかな家」と呼ばれる孤児院で、子供たちと共に本を読んだり、絵を描いたり、ゲームをしたりして遊ぶのに費やしてきました。この献身的な活動が認められ、10月、インターアクトたちに平和のための奉仕賞が贈られました。

この賞は、ウクライナ平和協議会が、国内外の10団体と共に設置したもので、平和、慈善、社会活動、寛容を推進する奉仕の奨励を目的としています。同国が主催する平和のための奉仕コンテスト同様、この学生対象のコンテストは、国連の「世界の子もまたち

のための平和と非暴力の文化国際10年」(2001～2010年)を促進するものです。

イタリア、日本、ポーランド、ロシアなど世界各国から、30以上の青少年グループの代表者がコンテストに参加しました。このうち受賞に至ったのは7つのグループで、チェルカシー・センター・クラブは、児童部門の慈善が称えられ受賞に輝きました。来たる10月、受賞者は3日間をウクライナの首都、キエフで過ごし、「平和のための奉仕」プログラムに参加し、講習を受けるほか、市内巡りも行う予定です。

国際ロータリーも、昨年の世界インターアクト週間実施中、孤児院への奉仕に対し、同クラブを表彰しました。このインターアクト・クラブを3年近くスポンサーとして後押ししてきたチェルカシー・センター・ロータリー・クラブの喜びもひとしおです。

「ウクライナでは、ロータリーの存在はあまり知られていません」と語るのは、元クラブ会長のセルヒイ・サヴェンコさんです。「10代の青少年たちの積極的な奉仕は、ロータリーの目標と原則を地域社会に実証してくれるものです」

インターアクターのダシャ・ヴァクレンコさんは、「私たちが恵まれない子供たちに愛情を注ぐことができるのは、インターアクトのおかげ」と言い切ります。「世の中にこんなクラブがあるなんて素晴らしいですね」



ウクライナのチェルカシーにある孤児院、「あたたかな家」で子供たち二人の遊び相手をするインターアクターのターニャ・ゴルディエンコさん。

「国際親善奨学生が日本とガーナの懸け橋に」

2004-06年ロータリー財団マルチ・イヤー国際親善奨学生としてガーナに留学した澤恵子さんは、人道的奉仕の最前線に立ち、自分を派遣してくれた日本と受入国であるガーナのロータリアンの間の国際理解を深めることになりました。

ガーナ大学に留学中、澤さんは、里親制度がボルタ地域の児童売買の温床となっている可能性を突き止めるため、ガーナ人家族の研究調査を行いました。この研究は、澤さんの卒業論文の土台となりました。

同時に、受入国においてロータリーの関連活動にも力を注ぎました。ガーナ大学ローターアクト・クラブの会員として、澤さんは、テシエ孤児院の支援プロジェクトに米、トウモロコシの粉、調理用具、本を提供しました。また、2004年と2005年には、ガーナのポリオ・プラス予防接種キャンペーンにも参加し、「子供たちに経口ワクチンを投与しました。また、幼い頃にポリオを患った人々にも会いました」と、ロータリー財団への報告書に記述しています。

大阪府にある香里園ロータリー・クラブが送り出した初の国際親善奨学生である澤さんは、毎月の活動を同クラブ会員に報告しました。「クラブ会員にとってアフリカは遠い存在でした。それが今では、ガーナやアフリカの教育や貧困、児童労働、ポリオなどさまざまな問題について考えるようになりました」と、澤さんは語ります。

また、地区大会や協議会、クラブ例会の場を借り、大勢の現地ロータリアンの前で、日本についての紹介を行いました。

澤さんは言います。「ガーナの人々には豊かな文化があります。助け合うのは家族だけでなく、隣近所の人々も同じです。開発国では家族の絆が薄れてきていると言われていますが、ガーナの人々は、私たちが忘れてしまったことを大切にしています」



ガーナで子供に経口ポリオワクチンを投与する国際親善奨学生、澤恵子さん。

「日本のローターアクターが 目の不自由な人々のために募金活動」

熊本グリーン・ローターアクト・クラブが、去る10月、第2720地区の第21回ローターアクト大会中に、熊本県点字図書館のために米貨1,200ドルを集めました。これは、目の不自由な人々を支援するために同クラブが行っている活動のほんの一例にすぎません。

2000年以来、同クラブの13名のローターアクターたちは、盲導犬と点字に関する研究調査を行ってきました。クラブが初めて実施したプロジェクトは、地元商店に盲導犬の入店許可を促すものでした。会員たちは、商店やレストランの店長に盲導犬の入店を受け入れることの利点を説きながら、受け入れ態勢があることを表示するために店先に貼ることができる犬のステッカーを配って回りました。

「実施したかいがありました」と、ローターアクターの古賀泰代さん。「商店街を歩いていると、入り口に青いステッカーが貼ってあるお店やレストランが、たくさん見られます」

ローターアクターたちの募金活動を支援したのは、同クラブを提唱する熊本グリーン・ロータリー・クラブです。会員たちは、地区のローターアクト大会チャリティー抽選会で、500枚近くのス



テッカーを1枚300円で売りました。その売上金が寄付として贈られた点字図書館は、視覚障害者用のコンピューターを購入することです。

昨年の第2720地区ローターアクト大会で、点字タイプライターを試す熊本グリーン・ローターアクト・クラブの会員たち。

今週行事・卓話

9月7日(木)

持ち出し例会：12:30～13:30

於：クラウンホテル3階「富士の間」

会員卓話：吉木洋二君

テ－マ：「趣味としての絵」

次週卓話

9月14日(木)

卓話講師：庭園デザイナー 糟谷 護氏

テ－マ：「『草むしり庭園学』一庭は草取りで決まる！」